

江戸東京博物館
貸出施設
新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

東京都江戸東京博物館

令和2年9月11日付内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長事務連絡に基づき、公益社団法人全国公立文化施設協会が更新した「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和2年9月18日改定)を参考にし、新型コロナウイルス感染防止ガイドラインを改定いたしました。

1. 収容人数について

- ・催物の内容が、大声での歓声、声援等がないことを前提としうるもの
- ・徹底した新型コロナウイルス感染防止策を行なうこと

以上の条件を満たしている催物について、収容人数を設定いたしました。

大ホール：369名（車椅子スペース除く）

小ホール：120名（車椅子スペース除く）

会議室：80名

学習室1：36名

学習室2：30名

収容人数は、大ホールと小ホールはお客様の人数、会議室と学習室は関係者を含めた全員の人数となります。

この数を上回ることは出来ません。

座席のレイアウトは別紙を参照ください。対面する形の席割は出来ません。

収容人数は新型コロナウイルスの感染状況により変更になる場合があります。

2. 来場者に対して、事前に以下の場合は来場を控えてもらうよう周知してください。

- (ア) 検温の結果、平熱と比べて高い発熱があった場合
- (イ) 咳・咽頭痛などの症状がある場合
- (ウ) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- (エ) 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合

3. 来場者にはマスクを着用してもらうよう周知してください。

- ・マスクを着用していない方のご入場はお断りしてください。
- ・主催者は予備のマスクをご用意ください。

4. 仕込み・リハーサル・撤去は、消毒作業他感染予防作業を考慮し、余裕を持った時間を設定してください。

5. 体温計、エタノール・次亜塩素酸ナトリウム・除菌スプレー等の薬剤（消毒液）と布巾をご用意ください。

6. 来場者に対して、厚生労働省の接触確認アプリ(COCOA)や東京版新型コロナ見守りサービス等の通知サービスの活用を促してください。

7. 入場時の検温等で入場をお断りした来場者に対して、チケットの払い戻しの措置等を事前に規定しておいてください。

【催事当日】

◇催事に関わるスタッフ及び関係者に対して

1. 自宅等で各自検温を行ない、平熱より高い発熱がある場合、その他に下記の症状に該当する場合も来館しないでください。
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
2. 入館について
 - ・午前区分をご予約の方は、中庭口（9:00）からの入場となります。
主催者側でスタッフの検温を行っていただき、マスク着用及び手指消毒の上、ご入場ください。
（体温計及び手指消毒用の薬剤（消毒液）は、主催者側でご用意ください）
※9:30以降の場合は、正面入口からご入場いただき、当館スタッフ(案内受付)による検温を受け、マスク着用及び手指消毒の上、ご入場ください。（37.5℃以上の発熱がある場合は入場不可）
 - ・午後区分・夜間区分をご予約の方は、正面入口からのご入場となります。
当館スタッフ(案内受付)による検温を受け、マスク着用及び手指消毒の上、ご入場ください。
3. スタッフ及び関係者の氏名と緊急連絡先の名簿を作成・保存してください。
4. チケットもぎりのスタッフは、マスク及び手袋を着用してください。
5. 楽屋は密にならないよう人数等考慮してください。
6. ホワイエ・入口や舞台等で使用したテーブル・椅子等の消毒は、主催者が行ってください。
（エタノール、次亜塩素酸ナトリウム、除菌スプレー等の薬剤と布巾をご用意ください）
7. 催事中、大声を出す者やマスクを外す者がいた場合、個別に注意ができる人員を配置してください。

◇来場者に対して

1. 来場者は博物館の入館時に正面入口にて検温を行い、マスク着用及び手指消毒の上、ご入場ください。
2. 当館貸出施設は、開場前来場者が待機するスペースはありません。
時差入場などの策を考え、社会的距離を保ち密にならないよう策を講じてください。
3. 来場者の、氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成・保存してください。
来場者には、保健所などに情報を提供する場合があることを提示してください。
個人情報保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講ずるようにしてください。
もし感染が疑われる者が出た場合は、聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。
4. 開場時、来場者に以下を周知してください。
 - ・マスク着用、手指消毒の徹底
 - ・会場内での会話を極力控えていただくこと
 - ・咳エチケット
 - ・トイレ他待機列は社会的距離を保つこと
5. 感染が疑われる者が発生した場合
 - ・感染が疑われる者が発生した場合、速やかに舞台事務所にご連絡ください。
 - ・対応するスタッフは、マスクの他手袋の着用を徹底してください。
 - ・保健所へ連絡し、指示を受けてください。
6. 終演後、お客様がロビーなどに溜まらないよう促してください。

【催事後】

催事に関わるスタッフ、来場者の中に、新型コロナウイルス感染者が出た場合は、速やかに当館管理課管理係ホール担当（03-3626-9992）までご一報ください。

※施設側からの指示に従わず、上記の感染予防策を遵守しなかったことで感染者が発生してしまった場合は、施設消毒の費用を主催者にご負担いただくこともありますので、上記の感染防止策の徹底にご協力をお願い致します。

なお、出来る限りの感染予防策を講じておりますが、それでも感染者が発生するリスクがあることをご理解の上で貸出施設をご使用ください。

以上

【受診相談】

◆墨田区 帰国者・接触者電話相談センター 電話：03-5608-1443

受付時間：平日の午前 9 時から午後 5 時まで

◆都・特別区・八王子市・町田市合同電話相談センター 電話：03-5320-4592

受付時間：平日の午後 5 時から翌日午前 9 時まで、土曜・日曜・祝日は終日受付